

とうおん 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

- ② 就任のごあいさつ
- ③ 議会の構成
- ④～⑥ 私の目指すまちづくり
- ⑦～⑨ 12月定例会
補正予算・質疑
- ⑩～⑮ 一般質問
- ⑯ 議決結果一覧

2021年
第60号
令和3年2月1日発行



新体制でスタートします

議会の構成

議長／渡部 繁夫 副議長／丸山 稔

委員会	主な仕事	委員氏名
総務産業建設委員会	総務部、産業建設部、会計課、議会、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会、農業委員会及び公営企業の所管に関する事項、また、他の常任委員会に属さない事項を担当します。	◎松末 博年 ○亀田 尚之 伊藤 隆志 山内 孝二 丸山 稔 渡部 繁夫 永井 大介 野口 竜
文教市民福祉委員会	市民福祉部、福祉事務所及び教育委員会の所管に関する事項を担当します。	◎近藤千枝美 ○丹生谷美雄 安井 浩二 相原真知子 森 眞一 細川 秀明 渡部 勇次 大西 正之
予算審査委員会	予算に関する事項を担当します。	◎松末 博年 ○近藤千枝美 以下議員全員で構成
議会運営委員会	議会の運営、議会会議規則、委員会条例等及び議長の諮問に関する事項を担当します。	◎相原真知子 ○安井 浩二 伊藤 隆志 山内 孝二 近藤千枝美 松末 博年 亀田 尚之

◎委員長 ○副委員長

11月17日に開催された臨時会にて、各種行政委員会委員の選任・任命に同意しました。

■監査委員（議会選出）
山内 孝二 議員

■愛媛県後期高齢者医療広域連合議会議員
加藤 章 市長

■教育委員会委員
大西 正志 氏

■公平委員会委員
野中 孝雄 氏
平岡 尚徳 氏
高須賀孝夫 氏

■選挙管理委員会
森 東洋司 氏
高須賀康夫 氏
野口 元章 氏
宮崎 広子 氏

【補充員】
高橋 光子 氏
河内 哲一 氏
池川 忠徳 氏
白戸 隆氏



議長 渡部 繁夫



副議長 丸山 稔

私たちは昨年11月の臨時会において、議長ならびに副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、その責任の重大さを痛感しているところであります。

昨年10月の東温市議会議員選挙は、議員定数が前回と同様、県下11市で最小の16人で行われましたが、無投票という結果になりました。今回4人の新人議員を迎えることができましたが、候補者が市民に直接それぞれの主張を訴え、投票によって選ばれていることが本来の形であると思えます。議員のなり手不足や市政に対する市民の皆様

の関心の低下という課題をあらためて感じているところであります。議員定数を含め、今後の議会の在り方について、皆様のご意見をいただきながら検討してまいります。

また、人口減少や少子高齢化、厳しい財政状況など、市政を取り巻く環境はこれからますます厳しくなっていくことが予想されています。こうした難題や時代の変化に対応していくため、私たち議員が、市民の代弁者として活発な議論を重ねていくとともに、市民の声を聞く「開かれた議会」を目指していきたいと考えています。

は、これまでの「議会だより」による情報発信だけでなく、「議会報告会」や「市民との意見交換会」などの開催を重ね、市民の皆様のご意見を幅広く伺い、様々な情報を発信していくため、「広報公聴委員会」の設置に向けた検討を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の影響によって、市民生活も一変しておりますが、市民の安全・安心な生活を守るため、市としても様々な施策を行っています。

二元代表制の一翼を担う市議会といたしましても、議事機関としての機能と役割を十分発揮し、市民の皆様への負託に応えるべく邁進してまいります。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

日頃から3密回避を徹底しましょう。



東温市イメージキャラクターのとん

一般会計補正予算

1億4209万円

(累計200億4959万円 前年度同期比26.2%増)

質疑

第8回東温市議会12月定例会が12月4日から12月23日まで20日間の会期で開催された。今定例会では市長提案の一般会計補正予算等14議案(報告1件、補正予算7件、条例制定・改正4件、その他議案2件)及び請願2件、発議1件の合計17議案を慎重に審議した。また、7人の議員が一般質問を行った。

12月定例会

補正予算

めざします

- 高齢者も障がいをお持ちの方も、だれもが生き生きと暮らせるまちづくり。
- 自然災害に対する備えと、災害からの復興を最大限に後押しできるまちづくり。
- ふるさと東温市で生まれ育った人たちが、「住みたい、帰りたい」と思えるまちづくり。

丸山みのる

プロフィール

- 生年月日 昭和32年7月12日生まれ
- 昭和51年 愛媛県立東温高等学校卒業
- モットー 「常に全力投球」
- 好きな言葉 「誠心誠意」

牛淵 当選回数5回

おもいやりのある市政を

相原真知子の目指す 5つの政策

- ①結婚・出産・子育て支援の充実
- ②文化・スポーツ施策等を通じた東温市の活性化・個性を伸ばす教育
- ③災害対策・環境保全施策の推進
- ④高齢者・障がい者が安心・安全に暮らせる東温市に
- ⑤暮らしたい・戻りたいと思えるまちづくり

「市民の代弁者たれ」をモットーに 市政の正常化に努めます

相原真知子

西岡 当選回数4回

未来を語り合い

元気とうおん

- ◎ コロナ対策の充実
- ◎ 防災・減災対策の推進
- ◎ 高齢者・障害者にやさしいまちづくり
- ◎ 自然に配慮した環境施策
- ◎ 地産地消を大切にした産業振興
- ◎ 子育て支援の充実と健全育成

安井浩二

北野田 当選回数5回

めざします

- 災害に強いまちづくりをめざします!
- 少子化対策と教育の充実をめざします!
- 高齢者・障がい者も安心できるまちづくりをめざします!
- 若者が希望を持てるまちづくりをめざします!

近藤ちえみ

南方東 当選回数5回

市民の声を市政に届けます。

- 各種農業組織と関わった経験を活かし
- ※農業振興の中・長期的提言
- 社会福祉法人理事長の経験をもって
- ※障がい者福祉施策への積極的な働きかけ
- 多くの地域活動の体験実績を活かし
- ※地域コミュニティの充実への提言

伊藤隆志

南方東 当選回数5回

人が輝くまちづくり

- 市民の皆様の様々な情報・要望を 集約して議員間討議、市長執行部 との政策論争を行い 健全で温もりのあるまちづくり を実現します。
- 市民の意見や要望が とおる
- ひと・企業が 元気になる
- 夢を持って 子育てができる
- 高齢者が元気で 生きがいを持てる

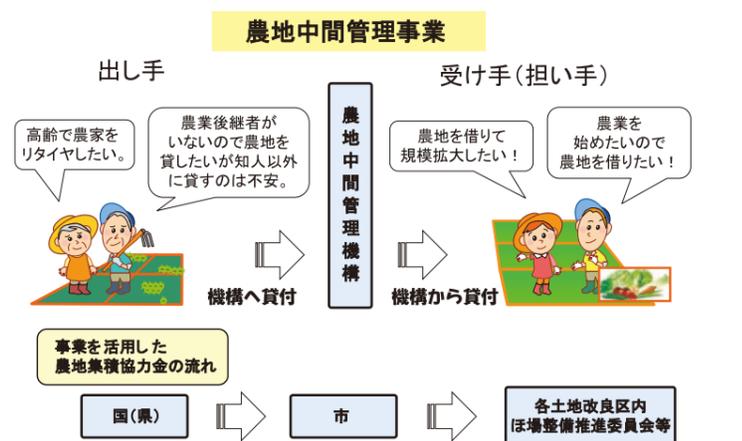
山内孝二

牛淵 当選回数5回

人・農地プラン支援事業

問 農地集積協力金の対象面積と現在の東温市内の集積率は。

答 対象面積は、農地中間管理機構関連農地整備事業(南吉井地区)のうち、新たに担い手に集積された田窪地区9・22haと北野田地区4・92haの合計14・14haである。令和2年度の農地集積率は、2・3%を見込んでいる。



一般会計の主な補正予算

事業名	補正予算額	補正予算の概要
コミュニティ施設整備事業補助金	263万円	新型コロナウイルス感染症対策として指定避難所(集会所等)が実施する施設改修等に対する助成 山之内区、下林区、奥松瀬川区
ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業	739万円	ひとり親世帯の生活を支援する臨時特別給付金1世帯 5万円、第2子以降1人につき 3万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	789万円	ワクチン接種体制の整備経費
人・農地プラン支援事業	311万円	農地集積・集約化に取り組む田窪地区・北野田地区に対する地域集積協力金の助成
県営中山間地域総合整備事業	300万円	中山間地域における農業基盤整備(ため池等改修)に係る負担金
ため池ハザードマップ作成事業	500万円	特定農業用ため池(56箇所)のハザードマップ作成経費
商工業振興関連補助金	4776万円	(県) 新型コロナウイルス感染症対策資金・(政府系金融機関) 特別貸付等に係る利子補給将来負担相当額の基金積立て
小学校管理費	198万円	北吉井小学校児童数増加に伴う教育備品(机・椅子等)購入経費
小学校施設改修事業	1271万円	北吉井小学校駐車場整備測量設計経費・教室改修工事費
小学校施設大規模改修事業	225万円	北吉井小学校教室・給食配膳室等増改築工事実施設計委託料の増額
小中学校教育振興費	345万円	家庭学習等に使用する貸出し用通信機器(モバイルWi-Fiルータ)整備経費
災害復旧事業	5821万円	令和2年7月豪雨等による農地、農業用施設・公共土木施設の災害復旧費

ため池ハザードマップ作成事業

ため池ハザードマップの活用

方法と配布先は。

市のホームページに掲載し広く周知する。それぞれの地域においては、ため池が決壊した場合に被害が及ぶ範囲を知ってもらい、避難方法を確認するなど、自主防災組織等での訓練や研修に活用してほしい。その際申し出があれば、マップを提供する。



ため池の土手焼(土手強化)の様子

私の目指すまちづくり

新型コロナウイルス ワクチン接種体制を整備

新型コロナウイルス ワクチン接種体制確保事業

問 どのような準備を進めていくのか。
答 ワクチンの供給が可能となった場合には早期に接種開始できるよう、準備を進めていくもので、体制が整えば接種券や説明チラシなどを個人ごとに郵送することとなる。

新型コロナウイルス ワクチン接種までのイメージ



ることは困難だが、今後コロナ禍で臨時休校となった場合、小学校6年生、中学校3年生を中心に必要なモバイルWi-Fiルータを貸し出し、家庭学習を行う予定である。



Wi-Fi ルータの貸し出しにより家庭学習が可能となる

小学校施設改修事業

問 北吉井小学校の5年後10年後の児童増加数と総事業費は。
答 令和2年度は541人で5年後には118人増の659人となる見込み。10年後の増加数は令和2年度以降の出生数が確定していないため、見込むことが困難である。事業費の総額は約4億5千万円程度を見込んでいる。

問 市内の緑地を減らさないために校外の駐車場を検討したのか。
答 学校周辺の民間駐車場の検討を

教室等増改築工事について

問 県道から入って西側の部分の木は全部切って駐車場にするのか。
答 利便性や安全性を考慮し、極力緑を残せるようにしたい。

問 生徒数の増加がずっと続くとは思えないが、プレハブ等での対応は検討しなかったのか。
答 プレハブの設置については、1教室あたり1500万円程度と試算しており、一時的に使用する施設に多額の費用が必要となること。また、鉄筋コンクリートなどで整備された施設と比較すると遮音性や保温性などが劣り、同じ学校内で学習環境の公平性が担保できないことから教室を増設することとした。

北吉井小学校増改築事業

附帯決議を可決

この事業については、予算審査委員会の審査において、多くの委員から現計画の妥当性に問題があるとの意見があった。委員会での採決の結果、予算は全員で可決されたが、現計画の見直しを求める附帯決議を付することとした。また、本会議においても次のとおり附帯決議を決議し、全員賛成で可決した。

議案第74号 令和2年度 東温市一般会計補正予算(第8号)に対する附帯決議

小学校施設大規模改修事業(北吉井小学校教室及び給食配膳室増改築工事実施設計委託料の増額)については、志津川南地区への転入による児童数の更なる増加等により、令和2年度当初予算編成時の想定より教室が不足する見込みとして、更に教室を増やすための業務委託料の増額が補正予算として計上されたところである。

児童増加への対応として早期に取り組むべきものであり、業務委託料の増額は必要と考えるが、執

行者から示された教室の増改築案については、日照や採光、増築による新たな死角の発生による見通しの面など、児童の健康・安全に対する配慮が十分に検討されておらず、現計画案のままで事業を進めていくことには問題があるものと考えられる。

よって、補正予算の執行においては、下記の事項について特段の配慮をすべきである。

記

- 1 児童の学習及び生活の場として、また、教職員の働く場として、日照、採光、通風等に配慮した良好な環境を確保するとともに、障がいのある児童にも配慮しつつ、十分な防災性、防犯性など安全性を備えた安心感のある施設環境の形成に努めるものとし、現計画案を見直すこと。
- 2 この決議に関する事後の状況、対応等を議会に報告すること。

以上決議する。

令和2年12月23日

東温市議会

附帯決議とは

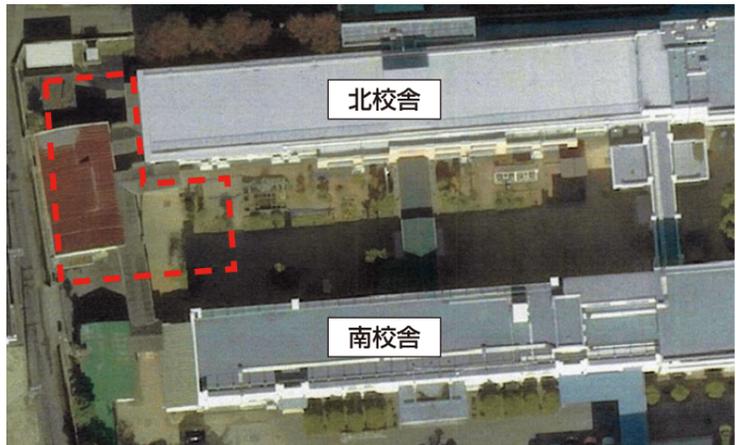
附帯決議は、議会の希望として、市長等にこれを尊重する政治的、道義的な責務を負わせるにとどまり、法的な拘束力を有するものではないが、東温市議会基本条例第14条において、議会は、可決した附帯決議について、市長等に対し最大限尊重することを求めるとともに、当該附帯決議に関する事後の状況、対応等を議会に報告するよう求めるものとしている。

条例 東温市部設置条例の一部改正

問 地域振興業務を企画政策課ではなく、産業創出課の業務としたのはなぜか。
答 地域の活性化に向けた取組を支援する「地域おこし協力隊事業」、また交流人口の増加などを目的とした「アートヴィレッジセンター事業」といった事業部門について、結びつきの強い産業創出課に移管し、効率的な事業の推進を図るものである。

条例 東温市新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定

問 利子補給に限定した基金を創設した経緯は。
答 国の通知により、利子補給等を行うために基金を設置する場合は、臨時交付金を活用することができると示されたことから、将来的な財政負担を考慮し、利子補給に限定した基金とした。



執行者から提案された計画案

7議員 市政を問う!! 一般質問

12月定例会

問 2015年度から2020年度までの6年間、特別養護老人ホームの増設が見送られてきた。介護が必要になった時、将来に不安なく安心して生活できる特別養護老人ホームの新設を望んでいる。早く老人ホームをつくるべきと考えるがどうか。

特別養護老人ホームを建設し、待機者ゼロへ



森 眞一 議員

大西長寿介護課長 10月に開催された介護保険推進等委員会において、第7期介護保険事業計画期間に実施した事業の検証結果及び介護保険事業にかかる費用の推移等を説明し、新たな介護施設の整備について審議していただいた。委員からは認定者数の割合が近年伸びていないこと、在宅サービスの充実を図っていく必要があること、介護給付費の増加に伴う保険料とのバランスにも考慮する必要があることなどの意見があり、第8期計画期間中には、新たな介護施設整備は行わないことに決定した。

問 子どものインフルエンザワクチン

子どものインフルエンザワクチン

橋本学校教育課長 昨年度2名だったスクールサポートスタッフを5名に増員し、教職員に代わって授業の資料作成やコピーの補助、アンケートの配付や回収など

問 小中学校の教職員の超過勤務の実態は深刻となっている。超過勤務解消に向けての取組は。

教師の超過勤務時間の改善を

野中健康推進課長 子どものインフルエンザ予防接種は定期接種化されており、費用助成は各自の意思で行われており、現在費用助成は行っていない。今後の検討課題としたい。



市民の足を守るタクシー

大西長寿介護課長 65歳以上の方は令和2年11月末現在1万390人で、必要経費は4億9872万円になる。また、75歳以上の方は5195人で2億4936万円になる。

問 65歳以上と75歳以上の高齢者にタクシー利用1回千円の補助を年間48回行う場合、市の負担はいくらになるのか。

高齢者へ移動手段の支援を

を行うことで教職員の負担軽減を図っている。

問 2021年度(令和3年)の一般財源ベースの歳入・経常経費・事業見込みを問う。

加藤総務部長

令和3年度一般財源ベース全体で、対令和2年度比4.2%の減少。経常経費、既存事業等については、約5%、1億3千万円削減を基本方針とし、編成にあたる。

2021年度(令和3年) 予算編成方針は



松末 博年 議員

問 2021年度(令和3年)の予算編成方針を問う。

加藤総務部長

河端生涯学習課長 コロナ禍における図書サービスとしての状況と対策は。

コロナ禍における図書館運営

河端生涯学習課長 デジタル書籍の導入について検討を行ったが、現時点において提供されている電子書籍のタイトル数が少ないことや、ペストセラーや新刊の書籍が少ないといった課題がある。また、電子書籍1冊当たりの購入費用は、通常書籍の1.5倍〜2倍と財政負担が増加する側面もあり、導入については、さらに慎重な検討が必要である。



移動図書館かぼちゃん号

要求にあたり、部局ごとに事業実施の必要性、優先度等についての協議と予算削減額の調整を義務付けるなど、予算編成に主体的に関わることを通じ、職員の意識改革、部局マネジメントの強化を図りたい。

問 コロナ禍により脚光を浴びている電子図書館サービス(デジタル書籍)の取組は。

一般質問



細川 秀明 議員

市街化編入は進まず 地区計画での整備か

問 平成18年度に策定した「とうおんまちづくりプラン」いわゆる都市計画マスタープランに明記している、南方IC周辺地区における市街化区域編入が遅れている要因は。

渡部産業建設部長 これまでに平成21年度に志津川地区、平

成28年度に野田南地区、見奈良東地区、川内工業団地南地区について市街化区域に編入している。南方IC周辺地区については、志津川地区に続き、土地区画整理事業による市街化区域編入を検討していた。しかしながら、人口減少対策への取組が急務となったことから、平成27年度に策定した「東温市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、南方IC周辺地区を含めた工業団地の候補地の調査・検討を行った。その結果、田窪工業団地の整備に取り組みことになり、南方IC周辺地区の事業化には着手できていない。

問 南方IC周辺地区の市街化調整区域における地区計画の方向性は。

問 コロナ禍における、生活困窮者等への住居確保支援策の現状と、今後の方向性は。

丹生谷社会福祉課長 生活困窮者自立支援制度における、住居確保給付金の利用状況は、前年度0件に対し、今年度は11月時点で、7件の申請があ



丸山 稔 議員

コロナから市民を守るための 施策を

り、既に支給決定している。この給付金は、最大9か月まで延長可能であるが、現在、国において更なる期間延長の検討がなされている。なお、支給期間中には、就労支援事業等において、安定した就労先確保に向け、支援を行っている。

安井市民福祉部長

市においては、本年2月に東温市居住支援協議会を設立し、事務局のNPO法人「えひめ住まいと暮らしのサポートセンター」を中心に、供給可能な物件の確保と要配慮者への住宅のあっせんなど、積極的な支援を行っている。現在8名の方がこの制度を利用して入居をされている。

行政サービスのICT化を急げ

問 行政手続きのデジタル化・オンライン申請の現状と課題は。

高須賀財政課長

現在、市においては、子育てに関する14項目の手続きが電子申請可能となっているが、これまで活用事例は無い。その理由として考えられるのが、利用の前提としてマイナンバーカード、及びパソコン又はスマートフォン等の対応機器が必須であること。また、手続において、直接本人に伺いたい点等もあり、窓口への来庁をお願いせざるを得ない場合もある。

問 コロナ感染症の検査体制は整っているか



普及が待たれるマイナンバーカード

問 市内におけるPCR検査の現状は。

野中健康推進課長

11月13日現在、市内14の医療機関が診療・検査機関に指定されているが、具体的な機関名は非公表となっている。医師が必要と認めた者に関しては、行政検査となり検査費用の自己負担は無いが、初診料や検体採取料は自己負担が生じる。無症状の方が自己都合で検査を受ける場合は、全額自己負担になると思われる。



亀田 尚之 議員

次世代につなぐ 農業振興政策を

問 ①農業生産基盤の具体的な目標値と方針は。②営農継続支援事業の状況は。

渡部農林振興課長

①集落営農組織は現在8組織あるが、経営体の具体的な目標数は設定していない。今後、集落の営農実態や担い手の状況に応じた取組を支援していきたい。



営農継続支援事業対象品の植え付け(ブロッコリー)

污水対策

問 ①公共下水道整備計画と完了年度は。②アクションプランと下水道事業の考え方は。③合併浄化槽への助成は。④公共下水道整備区域外の合併槽の整備率は。

上岡上下水道課長

①現在、次期整備計画を策定中であるが、国の10年概成の方針と県の構想を踏まえ、令和8年度を完了年度として汚水処理全体の人口普及率95%

森環境保全課長

③浄化槽規模が10人槽までで、汲み取り便槽及び単独浄化槽からの転換と新規設置を対象とし、助成金額は5人槽で33万2千円である。公共下水道整備計画見直しに合わせ宅内配管工事や既存設備の撤去費用等を補助対象とすることを検討する。

既存事業の優先順位から最適化の順位へ



IC開設から26年を迎えた南方周辺地区

問 新型コロナウイルスの影響から予測される、来年度の税収見通しと予算編成の基本方針は。

大石副市長

総務省の仮試算を基に推計した来年度の市税収入は、対令和2年度で約6.8%、2億7千万円の減が見込まれ、影響は令和4年度にも及ぶものと予測している。

平成27年度以降の財政調整基金は、取崩し相当額の積戻しができる状況が続いている。来年度の予算編成方針では、市税の減少見込相当額の削減を目標に掲げている。例年になく厳しい条件のもとではあるが、精査による歳出の削減やコロナ禍による新しい生活様式を踏まえた事業の見直し・選択に努め、財政基盤の強化・健全化を進めていきたい。

一般質問

一般質問



山内 孝二 議員

お悔やみコーナー ワンストップ窓口の 設置を



お悔やみコーナーの設置を

菅野市民課長

問 新型コロナ禍高
齢化の中で窓口
対応の改革・改善が
求められているが、特
に「死亡・相続」に
関連する遺族の手續
きの負担（肉体的・
精神的）は大きい。
真に市民に優しい
「お悔やみワンスト
ップ窓口」の設置を
してはどうか。

現在「窓口サービ
ス向上委員会」で作
成した死亡に伴う主
な手続きを集約した
「チェックシート」を
活用して、健康保険、
年金、固定資産税納
付、上下水道、不動産
相続登記等の手続き
を進めている。

今後は、待ち時間な
く安心して手続きが
できる事前予約方式
の導入で場所を確保
するなど関係部署と
協議を行い、準備が整
い次第開始したいと
考えている。

**市の財政大丈夫か。現
状と対策を市民に分
かり易く説明し、共有
し理解を求めるまち
づくりを**

問 一般会計決算は
直近4年連続の
赤字で経常収支比率も
徐々に上がり財政の硬
直化をたどっている。
歳出では社会保障
費や人事制度改革に
よる人件費の増加等、
歳入では新型コロナ
の影響で市税他の減
収が懸念されている。
市の財政の現状と
対策、また令和3年度
の予算編成は。

各年度歳出超過に
より財政調整基金を
取り崩しながら予算
編成を行っており、基
金も目減りしている
状況である。来年度は
市税で約2億7千万
円の減少が見込まれ、
一般財源で義務的経
費を除く経常経費等

加藤市長

加藤市長
各年度歳出超過に
より財政調整基金を
取り崩しながら予算
編成を行っており、基
金も目減りしている
状況である。来年度は
市税で約2億7千万
円の減少が見込まれ、
一般財源で義務的経
費を除く経常経費等

は対令和2年度比約
5%のマイナスシー
リングをする。
早急に財政状況の
改善を図り財政基盤
の強化に努める。

基金の戦略的対応

問 現状の基金の検
証、整理、有効活
用、新たな設置等戦略
的な対応は。

加藤市長

加藤市長
目的を終え硬直化
している特定目的基
金の整理・統合や活
用性・実効性の高い
新しい目的を持った
基金の設置等再検討
を早急に進める必要
がある。庁内プロシエ
クト会議を立ち上げ、
企画検討会議、政策調
整会議を経て方向付
けたい。財源が必要で
あるが、さまざまな
ちづくりに関する基
金なども検討の余地
は十分にある。

請願・討論

請願第1号

国の責任で、少人数学級
を前進させ、ゆきとど
いた教育・安心安全の教育
環境実現を目指す意見書
の採択を求める請願

文教市民福祉委員会 審査で出された意見

30人学級の場合、小中
学校で16クラス増や
す必要がある。趣旨は
分かるが財政とのつ
り合いがある。約10年
すれば、30人学級にな
ると思う。といった意
見が出された。

審査結果 趣旨採択

請願第2号

加齢性難聴者への補聴器
購入に対する公的補助制
度創設を求める請願書

文教市民福祉委員会 審査で出された意見

65〜74歳までは3人
に1人、75歳以上で
は半数が難聴に悩ん
でいる。補聴器は高額
であり趣旨には賛同
だが、今すぐには難し
い。といった意見が出
された。

審査結果 不採択

**請願第1号委員会採決
(趣旨採択) に対する
反対討論**

渡部 勇次

「子どもの権利条
約」の第3条には、「子
どもに関することを
行う場合は、子どもに
とって最もよいこと
を第一とする」とある。
少人数学級を求め
る本請願は、子どもが
学校でどのように教
育を受けられるよう
にすべきかを問うも
ので、先の「子どもの
権利条約」を踏まえ
て、その是非を判断す
べきである。

文教市民福祉委員
会では、「趣旨採択」
とされた。この請願の
目的である国への意
見書の提出はしない
という点である。

少人数学級を実現
し、教員の負担を減ら
すことで、子どもと向
き合う時間を増やす
ことは喫緊の課題で
あり、本議会におい
て、積極的に採択する
ことを求める。

本市の強みである 環境の良さを生かした まちづくりを



渡部 勇次 議員

問 ①本市の環境の
良さをどのよう
に維持し、生かしてい
くのか。
②「交通の便が良
くない」との市民の
声にどう応えるのか。



この景観をいつまでも

黒川都市整備課長

②高齢者の免許返
納等に伴い、移動手
段確保に対する市民
ニーズは高まっている。
地域公共交通計画
の見直しを進める中
で広く検討していく。

ている。市街地につ
いても良好な景観形
成を維持していくため、
適切な土地利用に取
り組んでいる。今後、
地域の魅力の発信に
努め、さらなる移住交
流促進を目指す。

池川教育長

①平成30年度の調
査では、本市における
1週間に学校勤務時
間が60時間を超える
教員の割合は、小学校
47・7%、中学校78・
3%である。校務支援
システムの有効活用、
教員の業務を支援す
る外部スタッフの充
実などを図る。

池川教育長

②今後の学校教育
の見直し・改善の柱
にICT教育の推進
を位置づける。一人一
台のタブレットを整
備し、3密を解消しな
がらも、質の高い教育
に取り組む。

山本保育幼稚園課長

①大規模な医療施
設や看護学校などが
集積し、分母となる未
婚の若い女性の比率
が高いことによる。
②想定以上に女性
の社会進出が進み、見
込みと実績に乖離が
生じた。社会情勢に合
わせ、事業内容を見直
し、改善を図る。

山本保育幼稚園課長

③児童館が3館、公
園が24か所あり、地域
子育て支援センター
もある。市民が利用し
やすい施設運営に努
めていく。

学校教育の充実に向 けた取り組みを

①本市教員の働
き方の現状を踏
まえ、今後どのような

①本市教員の働
き方の現状を踏
まえ、今後どのような

①本市教員の働
き方の現状を踏
まえ、今後どのような

①「住みよいま
ち」と言われて

一般質問

文科省は、来年度か
ら5年間をかけて、2
年生から5年生まで
の学級を35人学級に
することを決めた。

文科省は、来年度か
ら5年間をかけて、2
年生から5年生まで
の学級を35人学級に
することを決めた。

議決結果一覧

○：賛成 ×：反対 議長（渡部繁夫）は採決に加わらない。

議案	伊藤隆志	山内孝二	安井浩一	近藤千枝美	丸山稔	相原眞知子	森眞一	渡部繁夫	丹生谷美雄	細川秀明	松末博年	亀田尚之	渡部勇次	永井大介	大西正之	野口竜	議決結果 (賛成：反対)
議案第65号～第68号 議案第70号～第86号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
議案第69号	○	※	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (14:0)
発議第4号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15:0)
請願第1号	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	×	○	○	○	趣旨採択 (13:2)
請願第2号	○	○	○	○	○	○	×	-	○	○	○	○	×	○	○	○	不採択 (13:2)

※除斥のため採決には加わっていません。

令和2年第7回臨時会提出議案 10案件

- 報告8 専決処分 和解及び損害賠償の額の決定
- 議案65 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- 議案66 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正
- 議案67 職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案68 小中学校オゾン除菌脱臭器購入契約の締結
- 議案69 監査委員の選任
- 議案70 教育委員会委員の任命
- 議案71～73 公平委員会委員の選任

- 議案77 介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案78 水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案79 下水道事業会計補正予算（第1号）
- 議案80 部設置条例の一部改正
- 議案81 国民健康保険税条例の一部改正
- 議案82 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 議案83 新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の制定
- 議案84 市営土地改良事業計画（宝泉地区）の変更
- 議案85 市営土地改良事業計画（水木泉地区）の変更
- 議案86 一般会計補正予算（第9号）
- 発議4 議案第74号 一般会計補正予算（第8号）に対する附帯決議
- 請願1 国の責任で、少人数学級を前進させ、ゆきとどいた教育・安心安全の教育環境実現を目指す意見書の採択を求める請願
- 請願2 加齢性難聴者への補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める請願書

令和2年第8回定例会提出議案 17案件

- 報告9 専決処分 和解及び損害賠償の額の決定
- 議案74 一般会計補正予算（第8号）
- 議案75 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 議案76 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）



重信浄化センターの視察

新議員市内公共施設の視察
11月18日、新議員4名が市内の公共施設を視察し、市の担当者から説明を受けた。

3月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
					開会 2/26 総務・文教委員会	27
28	3/1	2 一般質問	3 一般質問	4	5 質疑 予算委員会	6
7	8	9	10 総務委員会 分科会	11 文教委員会 分科会	12	13
14	15	16	17 予算委員会	18 閉会	19	20

本会議 議場での会議

議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。また過去5年間の録画中継もご覧になれます。
(市ホームページアドレス)
<https://www.city.toon.ehime.jp/site/120>



東温市 イメージキャラクターのとん

発行責任者	渡部 繁夫
編集委員	安井 浩一
委員長	相原眞知子
副委員長	伊藤 隆志
委員	山内 孝二
〃	近藤 千枝美
〃	松末 博年
〃	亀田 尚之

● 編集後記 ●
昨年10月の市議会議員選挙は無投票となり、東温市初の「選挙公報」と選挙活動で各候補者が公約を公表する機会がなくなりました。そこで今回、各議員の熱い思いを掲載しました。
議会だよりでは、開かれた議会を目指し、「市民の声」等のコーナーを再開したいと思っております。そのためには市民の皆さんのご協力が必要ですので、よろしくお願います。「市民参加」を促進し、より親しんでいただける議会だよりの作成を目指します。(安井 浩一)